

2024年1月26日

3月1日は嵐電301号車の日 貸切イベント開催

京福電気鉄道株式会社(本社:京都市中京区、社長:大塚憲郎)は、2024年3月1日(金)に、根強い人気を誇る旧塗色の電車、嵐電モボ301形301号車の貸切イベントを開催します。西院車庫で、同じ塗色の103号車とともに撮影会を開催したのち、嵐山駅までを貸切で運行します。

どこか懐かしさを感じる301号車に乗って、貸切電車ならではの普段と違った電車の旅をお楽しみください。



嵐電モボ 301 形 301 号車

<イベント概要>

【開催日時】 2024年3月1日(金)11時00分～ ※集合・受付開始10時50分

【集合場所】 西院車庫

【解散場所】 嵐山駅

【参加料金】 おひとり様4,040円(消費税込) ※大人・子ども同額

※別途手数料300円がかかります。

※お申し込み後の払い戻しはできません。

【参加方法】 事前申込制

1月29日(月)10時00分より以下の専用サイトで申込受付

申込サイト URL <https://gicz.jp/open/17227919>

【定員】 40名様(定員になり次第受付を終了させていただきます)

【参加特典】 ・当日の運行ダイヤ図表、お土産(301号車グッズ)

・西院車庫前での撮影会

<ご参考>

嵐電モボ301形301号車

現在の嵐電における最古参の車両で、1971年(昭和46年)にトロリーポールによる集電方式の車両として製造したが、4年後の1975年(昭和50年)にポール集電が廃止となり、現在のZ型パンタグラフに交換した。

なお、新製時にトロリーポールを装備した旅客用車両としては、日本最後の形式となっている。



以上